

平成 27 年 6 月 24 日

岐阜県議会活性化改革検討委員会 委員長 様

岐阜県議会議長 足 立 勝 利

議会活性化改革に関する調査・検討について(諮問)

議会の活性化改革に関しては、貴委員会における数次の調査・検討を基に、委員会傍聴手続の見直し、議案に対する賛否の公表、広報委員会の設置など、具体的な方策が着実に実行されているところである。

一方で、これまでの調査・検討の過程において、改革の必要性が指摘されながらも実現に至らなかった課題が残されていることから、議会の活性化改革については、情勢の変化に応じた検討を継続していくことが肝要である。

こうしたことから、議会活性化に関する以下の項目について、近年の社会情勢を踏まえ、改めて調査・検討を行うよう求めます。

記

- 1 政策提言・立案機能強化を目指した改革に関すること
 - ・議員提案条例の運用状況について
 - ・タブレット端末の活用について
- 2 議会審議の活性化を目指した改革に関すること
 - ・参考人招致の積極的活用について
 - ・予算・決算審議の充実について
- 3 議会活動の透明性向上を目指した改革に関すること
 - ・議案並びに議会運営委員会及び特別委員会議事録のインターネット公開、常任委員会録画映像のインターネット配信等、情報公開の充実について

議会活性化改革検討委員会 検討項目 課題整理シート (NO.2)

項目名	タブレット端末の活用
現状における課題、問題点	<p>○議員へ緊急に資料等を送付する手段としてFAXを活用しているが、FAXが設置されている自宅または事務所に不在の場合、緊急な情報が伝わらない場合がある。</p> <p>○FAXの使用頻度が高く、用紙をはじめとする機械のメンテナンスに手間がかかる。</p>
他県の状況及びその他参考事項	<p>○タブレット端末を活用する議会が見受けられるようになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他県：鳥取県 <ul style="list-style-type: none"> →配布資料を電子ファイルで提供しているが紙も併用。 将来的にはペーパーレス化を目標 ・県内：関市、神戸町、坂祝町 <ul style="list-style-type: none"> →配布資料を電子ファイルで提供。通知をメール送信。 スケジュールを情報共有
改革案の検討(方向性)	<p>◎タブレット端末の情報伝達ツールとしての活用実験を行い、その成果を踏まえて、検討することとしてはどうか。</p> <p>○タブレット端末を持っておられる議員の協力をお願いします。</p> <p>○試行期間は9～11月とし、12月に開催予定の次期検討委員会で協力いただいた議員の意見を報告する。</p> <p>○試行内容としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急を要する資料の送付 ・会議等の開催通知 ・議案の送付 ・スケジュール共有 など

議会活性化改革検討委員会 検討項目 課題整理シート (NO.3)

項目名	参考人招致の積極的活用
現状における課題、問題点	<p>○参考人招致の制度はあるものの、ほとんど活用されていない。 (地方自治法第115条の2第2項)</p> <p>○6月定例会の地方創生対策特別委員会で参考人を招致した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郡上市交流・移住推進協議会 小林 謙一 氏 NPO 法人 奥矢作森林塾 大島 光利 氏 ・「現場を知る人ならではの課題や意見を聞くことができ、それらの意見等を元にさらに深い議論をすることができた。」 「きれいに整理された情報ではなく、生の情報にふれることができ、問題点等が強く印象に残った。」 などの感想があった。
他県の状況及びその他参考事項	<p>【他県の状況】</p> <p>○平成25年度以降に参考人招致実績のある団体：33</p> <p>○常任委員会における参考人招致例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願・陳情審査 → 請願・陳情の提出者 ・テーマを設定して招致している例（栃木県：経済企業委員会） 成長戦略 → 経済産業省、企業 ものづくり企業への支援 → 金融関係、商工会議所、企業 観光誘客戦略 → 旅行代理店、旅行情報誌関係者、観光事業者 ・関係機関の経営状況確認 石川県 → のと鉄道(株)代表取締役社長 和歌山県 → 県立医科大学理事長、学長、事務局長 ・プロジェクト 長崎県：新病院建設工事 → 病院企業団副企業長
改革案の検討（方向性）	<p>◎特別委員会は、設定したテーマに沿った参考人を招致しやすいので、引き続き、参考人招致を積極的に活用してはどうか。</p> <p>◎常任委員会は、議案の審議や所管事務の実情調査等のため、可能な範囲内で、参考人招致を行うように、正副委員長会議で申し合わせてはどうか。</p>

議会活性化改革検討委員会 検討項目 課題整理シート (NO.4)

項目名	予算審議の充実
現状における課題、問題点	<p>○予算議案については、各常任委員会に付託して審議を行っているが、議案の説明時間、審議時間とも短く、十分な審議が行われているとは言い難いのではないか。</p>
他県の状況及びその他参考事項	<p>【他県の状況】</p> <p>○予算委員会を設置している団体 : 29</p> <p>・対象 当初予算のみ : 16</p> <p> 予算すべて : 13</p> <p>・当初予算の平均審議日数 : 4.7日</p> <p>・委員構成 全議員 : 5</p> <p> 議長を除く全議員 : 4</p> <p> 正副議長を除く全議員 : 3</p> <p> 一部議員 : 17</p>
改革案の検討(方向性)	<p>◎予算委員会の設置については、執行部の予算案決定スケジュール、議会日程、議員の負担等を考慮すると難しいのではないか。</p> <p>＜平成26年度当初予算の場合＞</p> <p>・知事記者会見 : 2月12日</p> <p>・各部記者発表 : 2月12～13日</p> <p>・新聞解禁日 : 2月19日</p> <p>・議会開会日 : 2月25日</p> <p>・議案説明会 : 2月25～27日</p> <p>・一般質問 : 3月5～7日、13日</p> <p>・常任委員会 : 3月10日、14日</p> <p>◎予算審議を充実するため、予算議案を補足する資料の作成を執行部に求めてはどうか。</p> <p>○執行部に求める予算議案を補足する資料の項目案</p> <p>・新規事業(事業概要説明資料の活用)</p> <p>・大幅に事業費が増減した事業</p> <p>・大幅に内容を見直した事業 など</p>

議会活性化改革検討委員会 検討項目 課題整理シート (NO.5)

項目名	決算審議の充実
現状における課題、問題点	<p>○決算特別委員会については、少ない議員かつ短い期間で全ての決算を審議しなければならない、議員の負担が大きく、十分なチェックができているとは言い難いのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員数：(～H22) 9名、(H23～) 8名 ・審議期間：6～7日 (1 常任委員会を1日で審議) <p>○決算特別委員会が開催される11月中旬では、既に執行部の予算協議が進められているため、決算特別委員会で指摘された事項を次年度予算に反映させることが難しいのではないかと。</p>
他県の状況及びその他参考事項	<p>【他県の状況】</p> <p>○決算特別委員会の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均委員数 : 16.1名 ・分科会設置 : 13 ・審議開始時期 : 9 or 10月…38 11月……………9
改革案の検討(方向性)	<p>◎決算審議を充実するため、決算特別委員会を強化してはどうか。</p> <p>○委員の増員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の8名→16名程度に増やしてはどうか。 <p>○グループ分け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6つの常任委員会を2グループに分けて審議してはどうか。 Aグループ：総務、厚生環境、教育警察 Bグループ：企画経済、農林、土木 <p>◎決算特別委員会で審議された内容を次年度予算に反映させるため、開催時期を早めてはどうか。</p> <p>○10月中～下旬に開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会の県外視察日程の一部を11月上旬に変更する必要がある。 ・代表監査委員による総括審査は監査日程の関係上、11月にしか対応できないので、総括審査のみ11月に開催

議会活性化改革検討委員会 検討項目 課題整理シート (NO.6)

<p>項目名</p>	<p>議案のインターネット公開</p>
<p>現状における課題、問題点</p>	<p>○議案については、インターネットで「番号」「件名」を公開しているだけなので、内容については知ることができない。</p>
<p>他県の状況及びその他参考事項</p>	<p>【他県の状況】</p> <p>○議案を公開している団体：18（三重県は概要を公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会日前日までに公開：2（大阪府、香川県） ・開会日に公開：9（東京都、新潟県、石川県、滋賀県、京都府、鳥取県、徳島県、福岡県、沖縄県） ・会議終了後に公開：7（山形県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、神奈川県、福井県）
<p>改革案の検討（方向性）</p>	<p>◎議案をインターネット公開してはどうか。</p> <p>○公開時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会日に公開してはどうか。 <p>○公開する議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算議案・予算明細説明書 ・条例、契約、計画議案 ・報告案件 <p>案1) 全て公開する。 【課題】交通事故の損害賠償額の確定報告事案では、個人名が掲載されている。</p> <p>案2) 予算、条例の専決処分のみ公開する。 →県民に影響がある事案に限定するという考え方</p> <p>案3) 全て公開しない。 →議会で審議するものではないため</p>

議会活性化改革検討委員会 検討項目 課題整理シート (NO.7)

項目名	議会運営委員会、特別委員会議事録のインターネット公開
現状における課題、問題点	<p>○議会運営委員会、特別委員会の議事録については公開していない。</p> <p>○記録用に要点筆記の形で作成している。【別添資料2、3】</p>
他県の状況及びその他参考事項	<p>【他県の状況】</p> <p>○議会運営委員会の議事録を公開している団体：22</p> <p>○特別委員会の議事録を公開している団体：44</p>
改革案の検討(方向性)	<p>◎議会運営委員会の議事録については、インターネットで公開しないこととしてはどうか。</p> <p>○議事運営に関する協議が中心であり、公開して県民に知ってもらう内容が少ないのではないか。</p> <p>◎特別委員会の議事録については、インターネットで公開してはどうか。</p>

議会活性化改革検討委員会 検討項目 課題整理シート (NO.8)

項目名	<p>常任委員会録画映像のインターネット配信</p>
<p>現状における課題、問題点</p>	<p>○常任委員会の録画映像のインターネット配信は行っていない。</p> <p>○常任委員会のライブ中継については、議会東棟のモニターで視聴することができる。</p> <p>(参考) 視聴者：平均して10人程度</p>
<p>他県の状況及びその他参考事項</p>	<p>【他県の状況】</p> <p>○常任委員会の録画映像を配信している団体：10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、鳥取県、香川県、長崎県、沖縄県
<p>改革案の検討(方向性)</p>	<p>◎常任委員会の録画映像のインターネット配信については、実施しないこととしてはどうか。</p> <p>○実施しない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他県の実施状況が少ないこと。 ・ ライブ中継を視聴する人は少なく、大半がマスコミ関係者あるいは職員であり、一般県民の常任委員会への関心は高いとは言えないこと。 ・ 実施には予算が必要となること。 <p>(本会議の録画配信費用は、年間約110万円であり、6常任委員会の録画配信費用は、これ以上かかると思われる。)</p>